

自然と文化科 「中山ウォーク」 自然観察会 活動記録

日時	2025年9月26日(金) 10:00~15:30頃(班別で時間差有)	担当者
行程	中山寺~夫婦岩~昼食(1・2班は13丁 3・4班は夫婦岩展望所)~ 中山寺奥の院~やすらぎ広場~13丁~夫婦岩~中山寺 ※全長約7.5km	2班 上山富美代
備考	参加者数:58名(1班:16名 2班:15名 3班:13名 4班:14名) 実習生2名 リーダー:1班 山口さん 全体兼2班 遊上さん 3班 日野さん 4班 上田さん	

◎今夏の長びいた酷暑を乗り越えて、当科では2か月ぶりの自然観察会でした。〔天候:曇時々小雨〕
班別活動でしたので、主に2班の活動記録とします。



・10:00 中山観音に集合。全体リーダー遊上さんより本日の行程説明や諸注意を受けて、「名所を巡りながらの自然観察」の目的通り、中山寺の由緒や石看板の説明も受けながら、境内の樹木にも(クロガネモチや梅等)注目しつつスタートした。



・参道に入り、樹木や草本を皆で確認し合いながら、またリーダーから樹木の特徴やよく似た葉の同定の仕方等の説明を受けながら山道を進んだ。

足洗川添いはコナラ・コバノミツバツツジ・ソヨゴ等が広がる雑木林だ。

キガンピの花やイイギリの大木を見上げるとまだ赤くない果実も見られた。

クロバイやリョウブやウラジロノキの果実を確認しながら登り夫婦岩に到着。

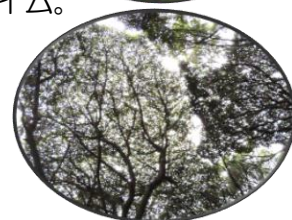


さらに上って13丁に着き、やれやれで嬉しい昼食タイム。

・12時過ぎに、午後の行程説明を受け出発。

15丁過ぎから森の中へ入っていくと、ツブラジイの「クラウン シャイネス」が見事できれいだった。

12時半頃に奥の院(標高360m)に到着。



珍しいツルドクダミ(左右に蔓が巻く)やトキワガマズミ(花と果実)が見られた。

オハツキイチョウの大木で、見つければ子宝に恵まれるといわれる葉は見つけれなかった。



・小休憩し、下山開始。下山道ではヤクシソウやカラスノゴマやレモンエゴマ等の数々の草本も確認できた。イソノキの幼木やコアカミゴケ(モンローリップ)、やすらぎの広場ではメドハギやネコ

ハギを観察でき、防災道路ではイワヨモギも珍しかった。



・13丁まで戻ってきた後は、急坂も慎重に下りて無事に中山寺に到着した。実習生も参加しての2班は、15:10頃に終わりの会をして解散した。

◎久しぶりの自然観察会でしたが、草本と木本合わせて90種ほどチェックしたことになりました(私の場合)。今回も沢山教えていただき楽しい観察会でした。参道が少し大変だったようですが無事でよかったです。リーダーと皆さま、有難うございました。

